

令和4年11月8日

令和4年度 第37回高知県地場産業大賞

○地場産業大賞について

高知県地場産業大賞は、高知県内で作り出された優れた地場産品や地域産業の振興に貢献のあった活動を表彰する事業です。

昭和59年に開催された「高知・黒潮博覧会」の剰余金を活用し、高知県経済の活性化を図ることを目的に、昭和61年（1986年）から毎年実施している高知県で最も歴史と実績のある事業で、毎年多くの県内企業の皆様にご応募いただいています。

○今年度の応募状況について

- ・一般部門の応募総数 57件（地場産品 37件、活動 20件）

57件のうち24件（地場産品 13件、活動 11件）が一次審査を通過し最終審査に進出。

※高校生部門（次世代賞）については、引き続き12月9日（金）まで応募受付、令和5年1月7日（土）に審査会を実施予定。

○審査委員会について

- ・審査員：11名

【内訳】

高知・黒潮博覧会実行委員会のメンバー6名（高知商工会議所、高知新聞社、高知放送、高知市、南国市、高知県）＋専門委員5名（経営コンサルタント、工業技術センター、紙産業技術センター、高知大学、高知工科大学）

- ・1次審査：一般部門57件について書面審査を実施
- ・最終審査：（一般）プレゼン発表：8分、質疑応答：7分

○結果発表：一般部門は12月中下旬頃を予定、高校生部門は1月下旬頃を予定

なお、受賞企業への取材は12月9日（金）以降より可能（結果発表まで外部への公表はお控えください。）

○表彰式：令和5年2月15日（水） 16：00～「ザ クラウンパレス新阪急高知」で開催予定

～報道機関の皆様～

ご取材いただきありがとうございます。ご取材に当たっては下記にご留意ください。

- ・審査は非公開のため、審査会場の撮影は、審査開始前（9：00～9：10）のみとなります。
- ・1次審査を通過し、最終審査に臨んでいる24件を展示会場（研修室2）で展示しています。展示会場は審査会開催中（9：00～17：30）いつでもご取材いただけます。
- ・審査中ですので、会場前廊下や展示会場ではお静かにお願いします。

